

あすなる便り

平成26年12月

クリスマス



今月は楽しい楽しいクリスマス。
町にはジングルベルの歌が鳴り響き、イルミネーションの輝きを見ると、胸がわくわくしてきます。
あすなる旭にも恒例となったレナ幼稚園の園児たちがクリスマスの喜びを届けに来てくれました。



ちっちゃな園児たちが次々に登場。
いつも静かなあすなる旭に子供たちの声が響きます。



- ### プログラム
- 1 歌「風になれたら」
 - 2 歌「クリスマスおめでとう」
「わらいごえっていいね」
ハンド奏「野に咲く花のよぐら」
 - 3 歌「サンタクロースはどこだ」
「公園に行きましょう」
ハンド奏「プラムの子守歌」

もも組さんとさくら組さんはちょっぴりお兄さんお姉さん。
ひよこ組さんとめだか組さんはハンドベルも披露してくれました。



おじいちゃん、おばあちゃんたちにとっては、まるで天使たちが訪問してくれたようなもの。
あすなる旭にはサンタクロースはいませんが、横山理事からプレゼントがありました。





クリスマス

別の日には大池小学校の5年生の生徒たちが入所者の方々と楽しい時間を一緒に過ごそうと訪問してくれました。

天使と呼ぶには大きくなった感じですが、皆さんそれぞれ工夫を凝らしたゲームやクイズ、紙芝居で友好を温めました。



坊主めぐりではなかなかいい勝負を繰り広げました。



ランドセルを背負った天使たち。

ご自分のお孫さんのことを思い出されるのか、握った手をなかなか離そうとはされません。

CHRISTMAS CAKE

クリスマスケーキは皆さんの協力を得て、なんと手作りでバナナケーキを3本も焼き上げました。

素朴なバナナの味が大好評でしたよ！

